

広報担当が取材に行きます。あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。
 情報交流課 ☎0040 ✉seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp



ジェードと永田さん夫妻、萩間小学校の児童

ジェードの6年間の活動を知って

■ジェードの活動が収録された本を寄贈

萩間小学校の正門前で毎週月曜の朝にあいさつ活動を行っている、犬のジェードと永田菊壽さん(白井区)。その活動を収録した本が7月17日、永田さんから市へ寄贈されました。この日は永田さん夫妻とジェードのほか、萩間小の児童3人が杉本市長のもとを訪れ、15冊の本を手渡しました。寄贈された本は『青い鳥文庫 ほんとうにあった犬の話 ワン!ダブル!ストーリーズ』(講談社)で、市内の9小学校、相良・榛原の図書館・児童館に配架しています。

ふるさと坂部の環境を調べる

■坂口谷川 水辺の環境学習会

坂部小学校4年生18人が7月9日、「坂口谷川水辺の環境学習会」に参加しました。教室ではまず、講師の関川文俊さん(NPO法人ふじ環境研究所)の指導の下、坂口谷川と富士宮市の川の水質を調べ、汚れ具合を比較。その後、実際に坂口谷川に入って魚や水生昆虫などのさまざまな生き物を採集し、その中に、川の水の汚れ具合がわかる「指標生物」がどれくらいいるかを調査しました。参加した児童は「坂口谷川にいろんな生き物がいることがわかった」と話しました。



坂口谷川で採集した生き物の種類を調べる児童ら

日ごろの成果を発揮し世界の舞台へ!

■WORLD OF DANCE CHAMPIONSHIP / CHEESE!!

吉田町のダンスチーム「CHEESE!!」が7月26日から3日間、アメリカで開催された世界大会に出場しました。本市出身の5人を含む10代のメンバー18人は「緊張した」「踊っている感覚がなかった」と世界の雰囲気や圧迫感に圧倒されながらも「蜘蛛」をテーマとしたダンスを披露。惜しくも10位入賞とはなりませんでしたが、その独特な世界観が高評価を受けました。

メンバーはすでに「仲間と団結し高め合っている」と次の大会に向け闘志を燃やしています。



世界大会で健闘した「CHEESE!!」のメンバーら



ステージ上で太鼓やダンスを披露する園児

運営開始一周年を感謝して

■カタショー・ワンラボー周年感謝祭

旧片浜小学校で民間事業者「カタショー・ワンラボ」が運営を開始して1年が経過し、一周年感謝祭を7月15日に開催しました。

会場では、園児による和太鼓演奏とダンスが行われたほか、かき氷やホットドックなどのお店が出た。夜には学校お化け屋敷も行われるなど、地域内外からの多くの来場者でにぎわいました。

代表の福代孝良さんは「これまで約7,000人の皆さんに施設を活用いただいた。今後も多くの人に利用いただけるよう工夫したい」と話しました。



不審者役の職員をさすまたで押さえる参加者

緊急時にみんなの安全を守るために

■さすまた使用研修会

不審者の侵入などの緊急時に、さすまたで子どもや職員の身を守る方法を学ぶ「さすまた使用研修会」が7月4日、放課後児童クラブ支援員や保育士などを対象に開催されました。

研修会では、実際に静波保育園に不審者が侵入したことを想定した訓練も実施され、参加した保育士らは、さすまたの効果的な使い方や職員同士の連携の重要性などを確認しました。

市では本年度、市内全ての放課後児童クラブや公立保育園などにさすまたを配備しています。

理科や科学への関心を高めて

■(公財)山崎こども教育振興財団に寄附金

(公財)山崎こども教育振興財団に対し、山崎善道さん(福岡区)から100万円の寄附の申し出があり、6月24日に、財団の代表理事である杉本市長に目録が授与されました。

山崎さんは「財団が行う理科教育支援事業をさらに充実させるとともに、特に夏休みの自由研究相談に多くの児童が参加し、県レベルのコンクールでの入賞者が出てほしい」と話しました。

財団では、この寄附金を活用し、理科実験器具や機材の充実を図っていく予定です。



杉本市長に目録を手渡す山崎さん(右)

品評会で私たちも気分は審査員

■第14回一番茶品評会

市認定農業者協議会の一番茶品評会が7月2日、相良総合センターい〜らで開催されました。

市内協議会員の茶工場や個人から76点の一番茶が出品され、外観や水色、香気、滋味の4項目について審査。最優秀賞には、名波武義さん(須々木区)のお茶が選ばれました。

また、子どもたちにも牧之原茶に親しみをもってもらおうと、お茶教室も開催されました。品評会に招待された小中学生381人は、お茶クイズなどでお茶の淹れ方を学びました。



杉本市長に受賞を報告する山本隊長(中央)と伊藤団長(右)

女性の品格にプラス1!

■市消防団女性消防隊PR動画がコンテストで優秀賞受賞

牧之原市消防団女性消防隊が昨年度作成したPR動画「女性の品格にプラス1!」が、総務省消防庁主催の「消防団PRムービーコンテスト」で優秀賞に選出されました。7月1日には、女性消防隊の山本杏里紗隊長と市消防団の伊藤正義団長が杉本市長のもとを訪れ、受賞を報告。山本隊長は「県内初受賞なのでうれしい。この動画で女性消防隊活動に興味を持ってほしい」と話しました。

この動画は、市のホームページや動画サイト「YouTube」などで見ることができます。



出品された茶葉に実際に触れ、色や香りを確かめる児童